

たかおか

市議会 だより

No.69 12月定例会号
令和5年(2023年)2月1日発行

12月定例会のあらまし	2P
議決結果一覧	4P
議会の新しい構成	5P
一般質問(一括質問・一括答弁)	6P
一般質問(一問一答)	10P
委員会の動き	12P

編集 ■ 広報広聴委員会

発行 ■ 高岡市議会

〒933-8601 高岡市広小路7-50

TEL 0766-20-1531

FAX 0766-20-1534

E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



祝!! 勝興寺国宝指定

市議会ホームページから過去の本会議の会議録の閲覧・検索ができます。
本会議の録画映像は YouTube で配信しています。
パソコンやスマートフォンなどでご覧になれます。

ホームページは
こちら→



YouTube の
視聴はこちら→



補正予算・条例・令和3年度決算など

54議案を可決・認定

一般質問に14人が登壇

12月定例会は1日に開会し、20日に閉会しました。初日には、継続審査となっていた令和3年度決算などの4議案を可決・認定しました。

市長から令和4年度一般会計補正予算をはじめ49議案が、議員から1議案が提出され、全ての議案を可決しました。

今定例会では、一般質問に14人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

**可決・認定した
主な議案等**

条例

個人情報保護に関する法律施行条例の制定

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、これまで各地方公共団体が独自に条例を定めて取り組んできた個人情報保護が、同法による全国的な共通ルールで運用されることとなるため、現行の個人情報保護条例を廃止し、法の施行に必要な事項等を規定する条例を新たに制定するもの。

SOHO事業者支援オフィス条例の一部改正

創業者支援の拡充を図るた



SOHO事業者支援オフィス

め、SOHO事業者支援オフィスの利用対象者の事業内容に関する要件を見直すもの。
(現行)

情報システムの開発及び運

用、データ入力処理等情報通信新技術を活用した各種サービス事業を行う者が対象

(改正後)
事務所その他これに類する用途であれば利用可能
(施行期日)
令和5年4月1日

職業訓練センター条例の一部改正
職業訓練センターを、旧創業者支援センターに移転するもの。

(現行)
野村920番地
(移転後)
下伏間江102番地3(旧創業者支援センター)研修管理棟及び隣接する工場棟1号棟を改修して移転

(施行期日)
令和5年4月1日

その他

工事請負契約の締結
高岡西部中学校区統合小学校の開校に向けて、旧高岡西高校校舎の改修及び増築工事を行うもの。

(1)校舎改修及び増築その1工事(東棟、体育館等の改修及び昇降口の増築)
契約金額 2億4310万円
(2)校舎改修及び増築その2工事(管理棟、特別教室棟の改

修及び給食室の増築)
契約金額 2億1406万円
(3)校舎改修及び増築機械設備工事(校舎の改修及び増築に伴う機械設備工事)
契約金額 1億9943万円

指定管理者の指定

4頁の議決結果一覧表に記載の議案第104号(議案第130号の各施設について、指定管理者を指定するもの)。

選挙

庄川水害予防組合議会議員補欠選挙
篠井 哲治議員

小矢部川中流水害予防組合議会議員補欠選挙
田中 勝文議員

高岡地区広域圏事務組合議会議員補欠選挙
高岡 宏和議員
山口 泰祐議員
本田 利麻議員
数中 一夫議員
曾田 康司議員

砺波地方衛生施設組合議会議員補欠選挙
出町 讓議員

富山県後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙
梅島 清香議員
山口 泰祐議員

討論要旨
— 令和3年度決算 —
○未来創政会
《全会計：賛成》

水道事業会計では、安全で安心な水道水の安定供給と、地震などの災害に強い水道施設を整備したほか、民間活力による漏水調査が進み無効水量が減少したことを評価する。

下水道事業会計では、市中心的部の老朽管路の更新、水害ハザードマップの作成、伏木汚水中継ポンプ場の改築工事などを実施したことを評価する。

市民病院事業会計では、新型コロナウイルスの感染拡大時に近隣医療機関等との連携協力を行うとともに、専用病床を拡大し感染患者を受け入れたほか、ワクチン接種率の向上に貢献したことや、中核的基幹病院の役割を果たすべく継続的に高度な医療を提供したことを評価する。院内保育室を開設し、若手医師や看護師等の働きやすい環境を整備したことも高く評価する。

財政健全化緊急プログラムの一環として、安全で、各分野で様々な計画を積極的に推進し、未来を見据えた取り組みへの投資が実行されたことを評価する。限られ

た財源を効率的に配分し、「ま
ちの魅力」向上策や「ひとの
力」が溢れ出す環境づくりを
目指すよう要望する。基金の
適正な運用と市債の適切な管
理により、財政運営の健全化
に努めることを期待する。

○自由民主党高岡市議会議員会

《全会計：賛成》

水道事業会計では、安全で
安心な水道水の安定供給、災
害に強い水道施設の整備、料
金収入に繋がらない無効水量
の減少を評価する。着実に事
業を推進し、効率的で効果的
な事業運営に取り組み、経営
基盤の強化を図るよう求める。
工業用水道事業会計では、5
年連続の赤字だが、企業側と
料金改定などの折衝を続け、
健全化に努めたことを評価す
る。下水道事業会計では、民
間の技術力を生かし将来にわ
たる技術水準を確保し、効率
的に業務を遂行したことを評
価する。下水道未接続世帯に
対し水洗化の促進に取り組み、
事業運営の効率化を図り、経
営の健全化に努めるよう求め
る。市民病院事業会計では、
高岡医療圏の急性期医療や救
急医療、がん医療を担い、中
核的病院の役割を果たすべく、
継続的に高度な医療を提供し
たことを評価する。

ポストコロナに向け各分野

で新しい計画を積極的に推進
し、約40億円の構造的な歳出
超過を解消したことに一定の
評価をする。収支均衡した持
続可能な行財政運営の確立に
努めつつ、人口減少対策、公
共施設再編などの課題に向き
合い、変革に挑戦する各種施
策に取り組むことを期待する。

○立憲民主・市民議員団

《全会計：賛成》

水道事業会計では、安全で
安心な水道水の提供と、災害
に強い水道設備を整備したこ
と、下水道事業会計では、未
普及地域の解消を進め、水害
ハザードマップの作成や基幹
設備整備を実施したことを評
価する。市民病院事業会計で
は、地域連携を進めるとも
に、政策的医療の提供体制を
堅持し、新型コロナウイルス
の感染防止対策を徹底した上
で高度な医療の提供を継続し
たことを評価する。医師は平
成29年度には56人だったが令
和3年度には48人に減少して
おり、院内保育園の開設など
の努力はあるが、医師の確保
に向け、戦略を持って全力で
取り組むことを求める。もし
て、地域の住民や医療機関に
信頼され、選ばれる病院とな
るよう努めることを望む。

財政健全化緊急プログラム
は必要だったのか今でも疑問

だが、1年前倒して終了した
ことは評価したい。引き続き
将来負担を減らす努力を求め
る。疲弊した地域経済を活性
化する施策や、人口減少対策
の強化も必要であり、市民の
生活を守るため、医療、教育、
福祉の充実を強く要望する。

○高岡愛

《全会計：賛成》

水道事業会計は前年度比9.
9%の増益、下水道事業会計
は前年度比19.5%の増益であ
り、上下水道で民間の技術力
を生かし、下水道の維持管理
では効率的な業務を遂行した
ことを評価する。市民病院事
業会計は前年度比99.5%の増
益であり、新型コロナウイルス
の感染拡大の中、近隣の医
療機関と連携協力し、専門病
床を増やし感染症患者を受け
入れ、本市はもとより県西部
の地域医療を担う基幹病院と
して責任を果たしていること
を評価する。

令和3年度は財政健全化緊
急プログラムの真っ只中にあ
りながらも、実質公債費比率
が前年度と横ばい、将来負担
比率が前年度から25%減少し、
財政健全化が着実に進められ
ており、財政運営の不断の努
力を大いに評価する。市民を
誰一人取り残さない緊張感あ
る財政運営を引き続き期待す
る。市債が56億円減少したが、

いまだ1006億円の市債残
高を抱えることから、市債の
発行額と償還額のバランスを
注視するとともに、各種積立
基金を正しく運用することを
切に要望する。

○公明党

《全会計：賛成》

水道事業会計では、老朽配
水管や鉛給水管を耐震性の優
れた管路に順次更新すると
ともに、国吉配水場基幹施設整
備事業の大規模改修に向けた
業務委託を行うなど、安全安
心な水道水の安定供給と、災
害に強い水道施設の構築を進
めたことを評価する。市民病
院事業会計では、急性期病院
としての機能特化、政策的医
療を担う役割の堅持、地域連
携のさらなる推進による地域
包括ケアシステム構築の牽引
の実現に向けた取り組みを評
価する。地域の住民に最も信
頼され、選ばれる病院を目指
すことを要望する。

市民生活と地域経済の回復
を最優先課題として取り組み、
財政健全化緊急プログラムを
1年前倒して終了したことを
評価する。今後も学校再編な
どで厳しい状況が続くと予想
されるため、引き続き収支均
衡した財政運営を求める。勝
興寺の国宝答申、アルミ研究
拠点の建設など明るい話題も
出てきた中で、高岡にしかで

きない挑戦を積み重ね、稼ぐ
力を発揮してほしい。将来負
担比率の目標値99%以下を目
指し、着実な財政運営を求め
る。

会派構成変更のお知らせ

新会派の結成等により、
会派構成が次のとおり変更
となりました。 ※議席順
(令和4年12月20日現在)

未来創政会 (12名)

- 梅島清香 田中勝文
- 篠井哲治 中村清志
- 高岡宏和 酒井善広
- 本田利麻 金森一郎
- 曾田康司 水口清志
- 大井正樹 狩野安郎

自由民主党

高岡市議会議員会 (6名)

- 林 貴文 山口泰祐
- 横田誠二 藪中一夫
- 中川加津代 福井直樹

立憲民主・市民議員団 (3名)

- 埜田悦子 石須大雄
- 上田 武

高岡愛 (3名)

- 熊木義城 嶋川武秀
- 出町 謙

公明党 (2名)

- 山上尊士 新開広恵

永友会 (1名)

- 坂林 永喜

議決結果一覧表（令和4年12月定例会）

[議案]

番号	件名	結果
第79号	令和3年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分	可決
第80号	令和3年度下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	
第84号	令和4年度一般会計補正予算（第5号） 37億1,743万円 <補正予算の主な内容> ・介護サービス継続支援事業 1億9,310万円 ・燃料価格高騰対策運送事業者等支援金 7,500万円 ・生産性向上のための設備投資促進事業費補助金 2,000万円 ・畜産経営緊急支援事業 1,757万円 ・勝興寺国宝指定関連事業 3,180万円 ・市債の借り換え 23億9,315万円 など	
第85号	令和4年度国民健康保険事業会計補正予算（第1号）	
第86号	令和4年度駐車場事業会計補正予算（第1号）	
第87号	令和4年度介護保険事業会計補正予算（第2号）	
第88号	令和4年度後期高齢者医療事業会計補正予算（第1号）	
第89号	令和4年度高岡市民病院事業会計補正予算（第2号）	
第90号	令和4年度水道事業会計補正予算（第1号）	
第91号	令和4年度工業用水道事業会計補正予算（第1号）	
第92号	令和4年度下水道事業会計補正予算（第2号）	
第93号	個人情報の保護に関する法律施行条例 附則「情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正」 「情報公開条例の一部改正」 「個人情報保護条例の廃止」 「公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部改正」	
第94号	個人番号カードの利用に関する条例の廃止	
第95号	市職員の給与に関する条例等の一部改正 「市職員の給与に関する条例の一部改正」 「市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正」 「市特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部改正」 「市上下水道事業管理者の給与等に関する条例の一部改正」	
第96号	防災行政無線施設条例の一部改正	
第97号	福岡コミュニティセンター条例の廃止	
第98号	中心商店街活性化センター条例の廃止	
第99号	S O H O事業者支援オフィス条例の一部改正	
第100号	職業訓練センター条例の一部改正	
第101号	体育施設条例の一部改正	
第102号	工事請負契約の締結 (高岡西部中学校校区統合小学校校舎改修及び増築その1工事)	
第103号	工事請負契約の締結 (高岡西部中学校校区統合小学校校舎改修及び増築その2工事)	
第104号	指定管理者の指定（伏木児童館）	
第105号	指定管理者の指定（野村児童センター）	
第106号	指定管理者の指定（戸出児童センター）	
第107号	指定管理者の指定（西部児童センター）	
第108号	指定管理者の指定（急患医療センター）	
第109号	指定管理者の指定（伏木コミュニティセンター）	
第110号	指定管理者の指定（戸出コミュニティセンター）	

[議案]

番号	件名	結果
第111号	指定管理者の指定（中田コミュニティセンター）	可決
第112号	指定管理者の指定（福岡にぎわい交流館）	
第113号	指定管理者の指定（福岡鯉の里公園）	
第114号	指定管理者の指定（里山交流センター）	
第115号	指定管理者の指定（五位山交流館）	
第116号	指定管理者の指定（S O H O事業者支援オフィス）	
第117号	指定管理者の指定（まちづくり福岡工房）	
第118号	指定管理者の指定（福岡観光物産館）	
第119号	指定管理者の指定（道の駅万葉の里高岡）	
第120号	指定管理者の指定（道の駅雨晴）	
第121号	指定管理者の指定（市営高岡中央駐車場） （市営高岡駅前駐車場） （市営高岡駅南駐車場） （市営新高岡駅前北駐車場） （市営新高岡駅前南駐車場） （市営新高岡駅立体駐車場） （市営新高岡駅第1駐車場） （市営新高岡駅第2駐車場） （市営新高岡駅第3駐車場）	
第122号	指定管理者の指定（市営御旅屋駐車場）	
第123号	指定管理者の指定（雨晴マリナー）	
第124号	指定管理者の指定（ふくおか総合文化センター）	
第125号	指定管理者の指定（福岡歴史民俗資料館 雅楽資料展示分室）	
第126号	指定管理者の指定（市営前田庭球場）	
第127号	指定管理者の指定（市営福岡テニスコート） （福岡B & G海洋センター）	
第128号	指定管理者の指定（西明寺パークゴルフ場）	
第129号	指定管理者の指定（グラウンド・ゴルフ場）	
第130号	指定管理者の指定（土蔵造りのまち資料館）	
第131号	令和4年度一般会計補正予算（第6号） 1億2,150万円 <補正予算の内容> ・あんしん出産・子育て応援事業 1億2,150万円	
第132号	工事請負契約の締結 (高岡西部中学校校区統合小学校校舎改修及び増築機械設備工事)	

[議員提出議案]

番号	件名	結果
第13号	市議会の個人情報の保護に関する条例	可決

[認定]

番号	件名	結果
第1号	決算の認定 (令和3年度高岡市民病院事業会計決算) (令和3年度水道事業会計決算) (令和3年度工業用水道事業会計決算) (令和3年度下水道事業会計決算)	認定
第2号	決算の認定 (令和3年度一般会計歳入歳出決算) (令和3年度国民健康保険事業会計歳入歳出決算) (令和3年度荻布奨学金事業会計歳入歳出決算) (令和3年度駐車場事業会計歳入歳出決算) (令和3年度工業団地造成事業会計歳入歳出決算) (令和3年度介護保険事業会計歳入歳出決算) (令和3年度後期高齢者医療事業会計歳入歳出決算)	

いずれも全会一致で可決、認定されました。

議会の新しい構成決まる

12月定例会初日の1日に、副議長の辞職に伴う選挙を行いました。

また、常任委員会の所属変更、議会運営委員会・特別委員会等の委員を選任し、議会諸役員を改選しました。



坂林議長

酒井副議長

議長、抱負を語る

議長の大要職を引き続き務めさせていただきます。これまでの経験を活かし、酒井副議長と共に円滑な議会運営に努めたいと思います。粉骨砕身頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひします。

さて、新型コロナウイルスの影響は続いておりませんが、行動制限の解除や、インフルエンザと同等の扱いにする議論が始まっています。一方で、円安やウクライナ侵攻の影響による物価上昇などに翻弄され、まだまだ安定した暮らしを取り

戻せていない現状があります。こうした中でも、次世代のため、私達は進むことを止めてはいけません。

今後は、勝興寺の国宝指定の答申を契機に、市内に瑞龍寺・勝興寺の2つの国宝がある点を大きく取り上げるなど、「文化創造都市」として本市の強み・魅力を活かし、本市を世界に発信できればと考えています。

本市議会は、本市の発展と市民福祉の向上のため、市当局と力を合わせ、適時・的確な施策を実施できるよう、全力で取り組みます。

副議長に 酒井 善広 氏

略歴 総務文教常任委員長
産業建設常任委員長などを歴任

◎委員長 ○副委員長

※委員長・副委員長以外は議席順。

産業建設 常任委員会	民生病院 常任委員会	総務文教 常任委員会
◎中村 清志	◎山口 泰祐	◎筏井 哲治
○田中 勝文	○高岡 宏和	○石須 大雄
新開 広恵	梅島 清香	山上 尊士
出町 譲	嶋川 武秀	熊木 義城
埜田 悦子	中川加津代	酒井 善広
林 貴文	坂林 永喜	横田 誠二
本田 利麻	上田 武	藪中 一夫
福井 直樹	曾田 康司	水口 清志
金森 一郎	狩野 安郎	大井 正樹

議会改革 検討委員会	広報広聴 委員会	議会運営 委員会
◎金森 一郎	◎筏井 哲治	◎狩野 安郎
○林 貴文	○藪中 一夫	○林 貴文
山上 尊士	新開 広恵	山上 尊士
出町 譲	梅島 清香	梅島 清香
中村 清志	田中 勝文	出町 譲
高岡 宏和	熊木 義城	筏井 哲治
石須 大雄	埜田 悦子	山口 泰祐
藪中 一夫	高岡 宏和	石須 大雄
福井 直樹	林 貴文	福井 直樹
曾田 康司	山口 泰祐	曾田 康司

行財政改革 特別委員会	港湾・公共交通対策 特別委員会
◎本田 利麻	◎中川加津代
○福井 直樹	○中村 清志
山上 尊士	新開 広恵
熊木 義城	梅島 清香
嶋川 武秀	田中 勝文
筏井 哲治	出町 譲
高岡 宏和	埜田 悦子
横田 誠二	林 貴文
藪中 一夫	山口 泰祐
上田 武	石須 大雄
曾田 康司	金森 一郎
大井 正樹	水口 清志
狩野 安郎	

一般質問

(一括質問・一括答弁)

今定例会では、10人が市政全般にわたり一括質問・一括答弁方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



林 貴文
自由民主党
高岡市議会議員

林議員の
質問の様子はこちら



伏木地区の魅力発信

勝興寺国宝指定の答申を受け、本市の観光・誘客施策について問う。

- (1) 外航クルーズ船誘致にどのような影響があるのか。
- (2) 万葉集や万葉故地としての魅力を、勝興寺と連動し、より多面的に発信するため、万葉衣装を活用した事業の実施を検討してはと考えるが、見解は。
- (3) 新年度当初予算編成において、勝興寺関連予算の充実を図る考えは。

産業振興部長

(1) 勝興寺が国宝指定の答申を受けたことで、本市のバスツアーの助成制度を改めてPRし、クルーズ船社や旅行会社が寄港の際に企画するツアーに勝興寺が多く組み込まれるよう取り組む。

また、県と連携して行っているクルーズ船社や旅行会社の招聘事業においても勝興寺の魅力を伝え、クルーズ船の誘致につなげたい。

生活環境文化部長

(2) 万葉歴史館では、万葉衣装体験が好評を得ている。11月3日には、「万葉衣装ファッションショー」を万葉体感エリアで開催した。勝興寺は、大伴家持が

国守として赴任した国庁跡とされる場所に建てられており、万葉ゆかりの地の1つとなっている。この度の勝興寺国宝指定の答申は、市内外への万



万葉衣装ファッションショー

総務部長

(3) 迅速に対応する必要がある案内板等の修正、イベントや観光関連の事業の実施、建造物及び境内敷地の保全にかかる支援などの費用について、12月定例会で補正予算案を提案している。新年度当初予算編成においては、現在予定している取り組みを踏まえつつ、新たに取り組むが必要な事業などを精査し、盛り込みたい。



嶋川 武秀
高岡 愛

嶋川議員の
質問の様子はこちら



新婚世帯への支援

人口減少対策として、新婚世帯に高岡を選んでもらうための支援制度を拡充しては。

ることから、移住定住者への住宅支援の拡充、とりわけ新婚世帯をターゲットとする支援制度を拡充しては。



梅島 清香
未来創政会

梅島議員の
質問の様子はこちら



観光で稼ぐまち

2つの国宝を活かした着地型観光を推進してはと考えるが、見解は。

産業振興部長

2件の国宝と3箇所の重伝建地区、2つの日本遺産ストーリーを活かした高岡ならではの着地型旅行商品の充実に取り組み、令和6年秋に開催される「北陸デステイネーションキャンペーン」に向け、観光客を呼び込みたいと考えている。今後、瑞龍寺と勝興寺という2つの国宝をはじめ、県西部地区を巡る金沢発着のバスツアーなど加賀藩や加賀前田家といったテーマ性のある着地型観光に取り組んでいきたい。

AIチャットボットの活用

問い合わせの多い窓口手続き関係の導入が始まったが、今後の展開は。

未来政策部長

AIチャットボットでは、市民からの問い合わせの多い、マイナンバー

YouTubeでの映像配信を行っています!!

本会議の録画映像について、YouTubeでの配信を行っています。表紙のQRコードから映像の一覧を確認できます。また、6～11ページの各議員の顔写真横のQRコードからは、各議員の質問の様子を確認できます。ぜひご覧ください。

図 現在の進捗状況と今後の展望は。
生活環境文化部長 地域、団体、企業等に幅広く「女性のチカラ」を活かすため、女性人材バンクの設置に向けて、企業における雇用の状況やニーズを把握するなど制度設計

に関する事項や戸籍・住民票、ゴミ、子育て、福祉など市民生活に直結した21分野約1200項目を取り扱っている。今後、AIチャットロボット上での市民対応や、効果的、効率的な運用に関するノウハウを蓄積し、令和5年度には、教育や土木分野など他の行政分野にも拡げていくことを予定しており、利用の拡大が利便性の向上につながる好循環を創っていきたい。

女性人材バンク事業

に取り組んでいる。学識経験者や地域、市内の関係団体で構成する検討委員会を設置し、委員会での意見を踏まえ、個人情報への取り扱いや他機関との調整などの課題を整理しながら、制度設計を進めたい。



熊木 義城
高岡 愛

熊木議員の質問の様子はこちら



地方創生の取り組み

図 第2期総合戦略「みらい・たかおか」の進捗状況を踏まえた評価は。

市長 令和3年度の進捗状況は、特に交流・観光分野や地域コミュニティの分野で数値目標に及ばない項目が目立ったものの、子育て・教育分野では全指標で80%以上の達成状況となっている。2年度に比べ、改善した指標も見られたことから一定の評価をしている。今後、働き方の変化、地方回帰の流れ、デジタル技術の活用など、時流も見極めつつ、総合戦略の「アフターコロナ編」の策定を進め、効果検証を行いながら有効な施策等を検討したい。

さらなる福祉の充実

図 障がい者福祉の充実について問う。

(1)障害支援区分の判定結果に対して、利用者等から疑義があった場合、どのように対応しているのか。

福祉保健部長 (1)障害支援区分を判定するにあたり、市職員が対象者本人や家族などから聞き取り調査を行い、調査結果と医師意見書に基づき、

医師、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、保健師、看護師で構成される審査会で判定を行っている。利用者等から疑義があった場合は、改めて聞き取り調査を行うとともに、再度の医師意見書により審査会で判定を行っている。(2)本市では、日常生活用具給付事業として、脳性麻痺などを原因とした「脳原性運動機能障がい」があり意思表示が困難な方や、高度の排便もしくは排尿管機能障がいがある方に対しておむつの購入補助を行っている。サービスの拡充については、他市の取り組み状況や利用者のニーズなどを調査・研究したい。



上田 武
立憲民主・社民議員団

上田議員の質問の様子はこちら



移動手段の充実

図 本市北部エリアの観光地の回遊性を高める施策として、移動手段の充実に努めては。

未来政策部長 現在、市観光協会では、国宝答申を受けた勝興寺、重要伝統的建造物群保存地区の吉久、国定公園雨晴海岸などを周遊できる「高岡ワイド1日フリーきっぷ」を販売している。また、貸切タクシーを利用した「駅から観タクン富山」では、万葉ゆかりの地をテーマに、万葉歴史館や勝興寺、雨晴海岸などを巡るサービスが展開されている。勝興寺の国宝答申を受け、北陸でも屈指の歴史や自然景観を有する本市北部エリアに新たな観光需要が生じると考えており、今後、回遊性を高める施策の一層の充実に努めたい。

庄川緑地*分区分園での水道利用

図 河川敷に設置した水道を分区分園利用者が利用してはな



庄川緑地の分区分園

市民の暮らしへの支援

図 支援が行き届いていない事業者や窮乏化に追い込まれている市民の暮らしを支えるため、基金を取り崩し本市としての支援策を行うべきでは。

総務部長 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化や、原油価格・物価の高騰の中で、市民生活の安定や地域経済活性化のため、実情に応じた多様な施策を行ってきている。今

*分区分園：裏表紙(12ページ)の用語解説コーナーをご確認ください。

後も、必要な施策について国・県補助金も有効に活用しつつ、必要に応じて予備費や財政調整基金を活用し、引き続き安全安心な市民生活を守るため積極的かつ機動的に対応したい。



山上 尊士
公明党

山上議員の
質問の様子はこちら



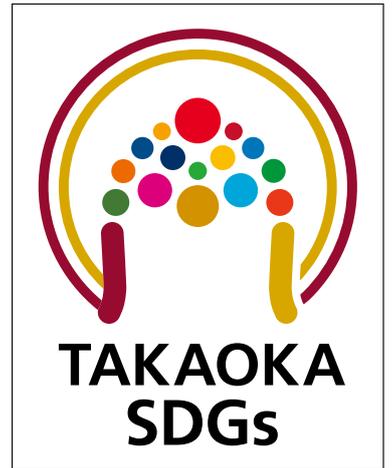
SDGs推進に向けた取り組み

SDGs推進に向けた取り組みについて問う。

(1)多くの市民が、楽しく清掃活動を行えるよう、スポーツごみ拾い大会を開催しては。
(2)市民が主役のSDGs推進に向けた取り組みに対する本市の考えは。

生活環境文化部長

(1)スポーツごみ拾いは、一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブが考案し、市内では令和3年度に富山銀行が高岡駅前で実施した。こうした活動により、市民が楽しみながら清掃を行う、地域の美化が推進されることは大変望ましい。今後、活動の周知や、ごみの回収等の協力を行い、取り組



TAKAOKA
SDGs

たかおかSDGsロゴマーク

みを支援したい。

市長 (2)令和3年度に市内の企業・金融機関や経済団体と、「たかおかSDGsパートナー制度」を立ち上げ、SDGsの普及啓発や取り組みの拡大に努めてきた。2年度の市民アンケート調査では、SDGsを「知っている」と回答した方は18.6%であったが、4年度の調査では、60.3%まで増加し、SDGsの認知度や、市民の関心は急速に高まっている。本市としては、SDGsの実践や地域課題の解決につながる「挑戦」を生み出す施策を積極的に展開し、高岡を前へ進める推進力としたい。

妊婦の相談体制の強化

妊婦時の段階から定期的な訪問を実施し、妊娠期から産後にかけての出産や子育ての不安に対し、アドバイスができる体制を構築しては。

福祉保健部長 本市では、妊

娠初期から支援が必要な方の把握に努め、保健師等が訪問などを行い、関係機関と連携しながら不安や悩みの解消に取り組んでいる。今後は、すべての妊婦の方から出産や育児の不安を聞きとる機会をさらに増やし、相談を通じて妊娠期から産後にかけて寄り添う体制を強化していく。



山口 泰祐
自由民主党
高岡市議会議員

山口議員の
質問の様子はこちら



事業者支援の拡充を

電気料金の値上げが地域経済に影響すると考えるが、事業者への支援の考え方は。

産業振興部長

本市では、電力消費が大きい製造業をはじめとした産業界への影響を懸念しており、今後の補正予算案において、運送事業者や、設備投資を行う中小企業への支援などを通じ、地域経済の活性化を図っていくこととし

ている。今後も電気料金のみならず、燃料代や原材料等の物価高騰による市内事業者への影響を注視していくとともに、国や県の動向を踏まえながら、適時適切な支援策の実行と迅速な対応に努めたい。

河川維持管理の要望

千保川の護岸に生い茂る雑木の除去など、適切な河川の維持管理を県に要望すべきでは。

都市創造部長

本市では、これまで千保川に関する地域からの要望があった場合、速やかに管理主体である県に伝えてきた。引き続き、適切な維持管理がなされるよう県へ働きかけたい。

部活動の地域移行

部活動の地域移行で活動機会が失われる生徒にどのような対応していくのか。

教育長

在籍校では十分な活動ができない生徒や、希望する部活動がない生徒にとつて、地域部活動が魅力ある取り組みとなり、今後参加する生徒が増えることが予想される。一方で、一定の費用負担がかかることや活動場所が遠方となるため、参加を見合わせるケースが生じることも懸念される。本市としては、費

用負担の在り方、活動場所や指導者の確保などについての研究を進め、より多くの子どもたちが参加できるよう、今後とも、より良い地域部活動の体制の整備に向けて取り組むたい。



新開 広恵
公明党

新開議員の
質問の様子はこちら



子宮頸がんの発症予防

従来のワクチンよりも高い感染予防効果があるとされる9価ワクチンについて、国は令和5年度から公費負担による接種を行う方針を決めたが、対象者への周知を含めた本市の対応は。

福祉保健部長

新たに中学1年生になる方へ予診票及びHPVワクチン接種に関するパンフレットを送付する際に、周知していく。また、4年度に予診票をすでに送付した方に対しては、送付済みの予診票で9価ワクチンの接種が可能であることや、ワクチンの効果やリスク等に関する情報について、個別に案内するとともに、市広報紙やホームページ

ージ等で周知したい。

子育て環境の充実

「出産・育児の「伴走型支援」に、本市としてどのように取り組んでいくのか。

福祉保健部長

本市では、保健師等が、妊娠届出時や乳児家庭全戸訪問、乳幼児健診などの機会をとらえ、妊娠・出産・育児に不安や悩みを持つ妊婦や子育て中の保護者に寄り添いながら相談を受けている。また、継続的に支援が必要であると思われる方には、保健師等が電話や家庭訪問を実施し、医療機関や子育て支援の関係機関等と連携し支援につなげている。今後は、これまでの取り組みをベースに、相談に応じるなど伴走型支援の体制強化に努めたい。

市民病院のコロナ対応

外国人患者に対応するため、携帯翻訳機を導入しては、市民病院事務局長 市民病院では、外国人患者に対して、必要に応じて医療スタッフが通訳を行っている。一方、多様な国籍の患者に対して、より多くの言語に迅速に対応する必要も認識しており、コミュニケーションを図るうえでも有効であることから、導入したいと考えている。



桒田 悦子
立憲民主・
社民議員団

桒田議員の
質問の様子はこちら



子ども・子育て支援

子ども・子育て支援について問う。

(1)放課後児童クラブについて、過去5年間の申込者数及び定員超過等により入所不可だった児童数の推移と、課題は。(2)子どもを預けている放課後等デイサービスで問題や不安があり、事業所で解決されない場合の相談先は。

福祉保健部長

(1)核家族化等の社会環境の変化から、放課後児童クラブのニーズは増加し続けており、本市では、この5年間で8クラブを増やし、児童の健全育成と保護者が安

年度	申込者数	入所不可の児童数
H29	1,146人	43人
H30	1,156人	67人
R1	1,213人	45人
R2	1,246人	31人
R3	1,297人	28人

※(1)に対する答弁の一部をまとめた表



放課後児童クラブ

心して働くことができ、整備に努めてきた。引き続き、公設クラブの運営を維持するとともに、民設クラブの開設運営を支援し、放課後児童クラブの充実に努める。

(2)相談先は相談支援専門員であり、利用者に対して問題や不安に対する助言などを行っている。また、社会福祉課も相談先となって相談内容を把握し、相談支援専門員や放課後等デイサービス事業所などに働きかけて問題解決のための調整を行っている。

枝木のリサイクル

剪定した枝木について、木質資源としてリサイクルできる仕組みなどを検討しては、

生活環境文化部長

枝木は焼却処理しており、リサイクル率の向上の観点では課題がある。

現在、全体的なごみの分別の見直しに合わせ、市民がより排出しやすくリサイクルが推進される具体的な手法等について、剪定枝や刈草の処分業許可を持つ事業者と協議するなど、検討を進めている。



中村 清志
未来創政会

中村議員の
質問の様子はこちら



学習専用端末の計画的更新

学習専用端末の修理や更新について、計画的な予算措置に努めるべきでは。

教育長

令和2年10月以降に導入した学習専用端末は、3年間の保証が付いており、これまでの修理については、無償で対応している。今後、見込まれる修繕や更新に係る多額の費用を見据え、計画的な予算確保を検討し、国に対しては財政支援を求めていく。

認知症伴走支援事業の検討

増加する認知症の方に寄り添う「伴走型支援」について、現状と今後の取り組みは。

福祉保健部長

市内すべての地域包括支援センターに認知

症地域支援推進員を配置し、相談支援を行っている。また、市内2か所に医師や認知症認定看護師等の専門職からなる認知症初期集中支援チームを配置し、医療や介護サービスの利用につながるまで寄り添い支援している。今後も認知症高齢者は増加が見込まれるため、令和5年度に策定する第9期高岡市高齢者福祉保健計画・介護保険事業計画において、認知症伴走型支援事業も含めて検討していく。

バンクシーって誰？展の効果

高岡市美術館で開催された「バンクシーって誰？展」の効果は。

生活環境文化部長

約6万8千人が来場し、世界中で注目を集めるバンクシーの作品と世界観を楽しんでいただけだと考えている。開催期間中は、市内で活躍するデザイナー等が登壇するトークイベントや、市民の実行委員会による「文化の森マルシェ」が開催された。また、市内各所では、スマートフォンを活用したデジタルスタンプラリーや、万葉線車内のフォトスポットの設置など、民間事業者による多様な関連事業が実施され、来館者の周遊や賑わいづくりにつながったと考えている。

一般質問

(一問一答)

今定例会では、4人が市政全般にわたり、一問一答方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



数中 一夫
自由民主党
高岡市議会議員

数中議員の
質問の様子はこちら



市職員の人材確保

問 採用マーケティングの導入により、市役所で働く魅力を発信しては。

市長 本市に興味関心を持つ学生にはインターシップの実施や大学での企業説明会の開催、転職希望者には転職フェアへの出展など、様々な場面で、市役所で働く魅力と意義について情報発信を行っている。実際に、私自身がブースに立ち参加者への呼びかけも行った。今後、応募、採用にまでつながるよう、各段階でどのようなアプローチが必要か、採用マーケティングの手法も参考としたい。

吉久重伝建地区の活性化

問 地区の保存、活用について問う。

(1)フィルムコミッションを通じて、ロケ地として積極的にPRしては。
(2)吉久地区を賑わい集積開業等支援事業の対象エリアとしては。

産業振興部長

(1)本市では、平成13年に、北陸初の、全国でも5例目となるフィルムコミッションを設立し、これまでに数多くの誘致実績を有している。コロナ禍においても、積極的に活動しており、令和2年4月以降、先月まで約50件の誘致実績を有している。この10月には、吉久の重伝建地区において、企業のコマースナル撮影が行われた。今後とも、観光PRのためにも積極的なロケーション誘致に取り組みたい。

(2)このたび、勝興寺が国宝指定を受けたことを踏まえ、伏木地区はもとより、重伝建地区である吉久を含めた本市北部エリアの一体的観光を推進していくという面もあることから、今回新たに吉久地区も対象エリアに加えるため「賑わい集積開業等支援事業」の増額を12月定例会で提案して



出町 譲
高岡 愛

出町議員の
質問の様子はこちら



博物館移転の経緯

問 令和4年9月定例会で、急に博物館の移転を打ち出した経緯は。

市長 博物館は施設が老朽化していること、史跡に立地し現地での建替えが困難であることを踏まえ、これまでに古城公園外への移転を前提とした検討を進めてきた。平成30年3月に策定した市公共施設再編計画において、令和4年度までに移転に係る整備方針決定と示しており、内部協議を重ねていたところに、9月定例会で今後の計画についての質問があり、将来的な整備の方向性について考えを述べたものである。具体的な手法や整備時期は、今後も検討を重ねていく。

空き校舎や跡地の利活用

問 空き校舎について問う。

(1)空き校舎に関する方針について「地元の意向を丁寧聞く」と言い続けているが、令和4年9月の代表質問で「売却・解体」と答弁する前に、旧平米小学校について説明会を開催していない理由は。

(2)空き校舎や跡地については、市全体としてのまちづくりの視点による、全庁的な検討が必要であることから、市長のリーダーシップのもと、進めていくべきでは。

教育長 (1)9月の代表質問の答弁では、学校跡地及び建物等に係る活用について、市全体の基本的な方針を示したものである。各学校の跡地や建物等の活用については、現在、全庁的な検討を重ねているところであり、方向性がある程度まとまった段階で、地域のご意見を伺いたい。

市長 (2)空き校舎や跡地の活用をはじめ、施設再編等を検討していく際には、市全体のまちづくり等の観点から自らがリーダーシップをとって、全庁的な検討を進めている。方向性をとりまとめたものから、関係部局へ対応を指示しているところである。



高岡 宏和
未来創政会

高岡議員の
質問の様子はこちら



ゼロカーボンシティ宣言を

問 本市におけるCO₂排出量と計画が明確になった今、ゼロカーボンシティ宣言をし、覚悟を持って目標達成に向かうべきでは。

市長 本市では、これまでにエネルギー、製造、運輸、住宅など、様々な事業者の方々とカーボンニュートラル懇談会を設け、議論を重ねて取り組むべきミッションを積み上げてきた。その内容を実行計画案としてとりまとめているところであり、令和4年内に市民にも示したい。この計画を実行に移す際に、ゼロカーボンシティ宣言を行い、カーボンニュートラル実現に向けてまい進していきたい。

消防の広域化

問 近年の災害や事故の多様化を踏まえ、消防の広域化を射水市まで広げるべきでは。

市長 これまで射水市とは、消防指令事務の共同運用への

*フィルムコミッション：裏表紙(12ページ)の用語解説コーナーをご確認ください。

9月定例会後～12月定例会前

- 9月30日 広報広聴委員会
- 10月11日 広報広聴委員会
行財政改革特別委員会
- 12日 港湾・公共交通対策特別委員会
- 13日 総務文教常任委員会
- 18日 民生病院常任委員会
- 20日 産業建設常任委員会
- 20日～21日 民生病院常任委員会行政視察
- 24日～25日 総務文教常任委員会行政視察
産業建設常任委員会行政視察
- 26日～27日 議会運営委員会行政視察
- 11月 1日～2日 行財政改革特別委員会行政視察
- 4日 水道病院決算特別委員会
決算特別委員会
- 7日 決算特別委員会
水道病院決算特別委員会
- 8日 決算特別委員会及び現地視察
水道病院決算特別委員会
及び現地視察
- 9日～10日 港湾・公共交通対策特別委員会
行政視察
- 14日 代表者会議
水道病院決算特別委員会
議会改革検討委員会
決算特別委員会
- 16日 総務文教常任委員会
産業建設常任委員会
民生病院常任委員会
- 21日 代表者会議
- 22日 議会運営委員会
代表者会議
- 24日 議会改革検討委員会
行財政改革特別委員会
議会報告会
- 25日 正副常任委員長会議
港湾・公共交通対策特別委員会
及び現地視察
- 29日 広報広聴委員会

12月定例会

- 12月 1日 代表者会議
議会運営委員会
議員協議会
本会議(提案理由説明)
議案説明会
議会運営委員会
民生病院常任委員会
産業建設常任委員会
総務文教常任委員会
広報広聴委員会
議会改革検討委員会
- 7日 本会議(一般質問(一括))
- 8日 本会議(一般質問(一括))
- 12日 議会運営委員会
- 13日 本会議(一般質問(一問一答))
- 14日 代表者会議
民生病院常任委員会
産業建設常任委員会
- 15日 議会運営委員会
総務文教常任委員会
- 20日 委員長会議
議会運営委員会
議員協議会
本会議(議案など議決)
総務文教常任委員会
民生病院常任委員会

固 住民主体の通所型サービスBの活用を本市でも推進すべきと考えるが、見解は。福祉保健部長 住民主体の要支援者等を対象とした通所型

介護予防と地域の活性化

参加について協議を行ったこととはあるが、参加には至っていない。まずは広域連携のうち両市の消防・救急体制の強化につながり、実施が可能と考えられる取り組みを進めていくことが重要であると考えている。現在、射水市との間で行っている訓練や災害活動における相互応援、消防職員との人事交流を今後も継続し、連携可能と考えられるものについては、機会を捉えて働きかけ、連携の強化を図りたい。



通所型サービスBの導入に向けて

サービスBは、地域の実情や参加者の声に応じて柔軟に開設することが可能であり、地域で支え合う体制の推進も期待できることから、本市においても、2か所の開設を目標に掲げている。開設の意欲がある地域があれば、速やかに支援を行いたい。

固 勝興寺の国宝指定について問う。
(1) 国宝指定の答申を受けたことについての所感は。
(2) 「本堂」と「大広間及び式台」の2棟が指定された理由をどのように考えているのか。
(3) 勝興寺の価値を学ぶ勉強会とはどのような内容か。
市長 (1) 大変光栄であると同時に、次世代に引き継ぐ重責

勝興寺の国宝指定

石須議員の質問の様子はこちら



石須 大雄
立憲民主
社民議員団

を担うことになり、改めて身の引き締まる思い。国宝勝興寺、国宝瑞龍寺などを最大限に生かした「歴史都市高岡」のまちづくりに向け、市民の皆様の協力をいただきながら、市民の皆様と心をひとつにして、市政にまい進していく。
教育長 (2) 「本堂」と「大広間及び式台」の国宝指定に際しての文化庁の指定説明では、本山に準じる連枝寺院として破格の規模・形式を誇り、本堂・対面所を完備した、全国的にみても大型真宗寺院の典型であること、大広間は真宗寺院対面所の発展過程をよく示していること、また、日本社会に大きな影響を与えた浄土真宗が、畿内から北陸へと教えを拡大するなか、加賀藩

や本願寺と深い関係を結び、地域の拠点として、文化的意義が深いと記されている。すなわち、建造物そのものの価値に加えて、その建設行為に至るにあたり、本願寺、加賀藩、越中門徒などが関わってきた歴史的背景などの文化的意義が加わって、今回の国宝指定に至ったものと理解している。
(3) 勝興寺伽藍が持つ文化的価値が記された報告書の概要版を用い、平成の大修理に伴い明らかとなった知見も踏まえ、勝興寺の価値を改めて学ぶ勉強会を開催したい。広く市民を対象に今回国宝に指定された「本堂」を会場として、令和4年度中に開催すべく準備を行っている。

委員会の動き

常任委員会では、当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。委員からの主な質疑と当局からの答弁は次のとおりです。

○総務文教常任委員会

問 ふるさと納税の寄附額が令和3年度に比べて伸びている要因は。

答 寄附者にわかりやすいように寄附メニューを見直したほか、返礼品の数を約1000品まで拡充し選択肢を増やしたこと、また、インターネットの検索エンジンやWeb広告などで、本市のふるさと納税が目につきやすくなる工夫を行ったことが要因と考え

○民生病院常任委員会

問 妊娠届出時に5万円、出生届出時に5万円を支給することだが、どのような手順で支給するのか。

答 妊娠届出時については、母子健康手帳を交付する際に面談をし、その後申請を受け付ける。出生届出時には、3か月以内に保健師等が家庭訪問して面談をし、その後申請を受け付ける。

○産業建設常任委員会

問 市内観光地への案内看板について、どの箇所から着手し、デザインを見直していくのか。

答 国宝に指定された勝興寺

ている。

への観光客が増加しており、今回の補正予算では、能越自動車道や国道8号から伏木駅までの既存看板の修正を行う。また、分かりやすさという点では、サイン計画に基づくピクトグラムの挿入を行うとともに、動線上に不足するものがないように対応していきたい。



勝興寺の国宝指定を祝う記念式典

用語解説コーナー

答申

※6ページ掲載
諮問機関から行政官庁に対して意見を述べること。勝興寺については、令和4年10月12日国の文化審議会から文部科学大臣に、国宝に指定するよう答申があり、令和4年12月12日に国宝に指定された。

分区分

※7ページ掲載
都市公園に設置する農園で、一定の区画に区分されている。地域住民に有償で貸し出され、利用者は野菜作り等が可能。本市では高岡庄川緑地に82区画が設けられており、1年単位（11月1日～翌年10月31日）で利用者を募集している。

フィルムコミッション

※10ページ掲載
映画やテレビドラマ、CM等のロケーションを誘致し、撮影が円滑に進行するようサポートする非営利団体のこと。完成した映像等を通じて、地域の知名度の向上、観光客の増加等の効果が見込まれる。

3月定例会の予定

3月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、2月21日開催予定の議会運営委員会で決定されます。

1日	11時	議員協議会
	13時	本会議（提案理由説明）
2日	13時	本会議（追加提案理由説明）
7日	10時	本会議（代表質問）
10日	10時	本会議（一般質問（一括））
13日	10時	本会議（一般質問（一括））
14日	9時	議会運営委員会
	10時	本会議（一般質問（一括）予備日）
16日	10時	本会議（一般質問（一問一答））
20日	9時	代表者会議
	10時	民生病院常任委員会
	13時	産業建設常任委員会
22日	9時	議会運営委員会
	10時	総務文教常任委員会
24日	9時30分	委員長会議
	10時	議会運営委員会
	11時	議員協議会
	13時	本会議（議案など議決）

❖ 詳しい内容については、高岡市議会事務局（☎20-1531）までお問い合わせください。

市議会の傍聴

本会議は82名（うち車椅子利用者は5名）まで、委員会は7名まで傍聴できます。

なお、新型コロナウイルス感染予防のため、傍聴される際は、**マスクの着用**をお願いいたします。

9月定例会以降の傍聴者数

	本会議	委員会
令和4年 10月	-	1人
11月	-	2人
12月	97人	2人

編集後記

長引く新型コロナウイルス感染症とウクライナ危機の影響により、世界全体が先行きの見えない不安を抱える状況の中、12月定例会が開催され、様々な角度から力強い質問、答弁がありました。特に勝興寺については、国宝指定の答申を受けてから初の一般質問であったこともあり、観光や交通、環境美化、防災対策の観点から、幅広く取り上げられました。私自身は5回目の一般質問となりましたが、変わらず緊張の中、改めて同僚・先輩議員の貫禄と活発な論戦に刺激を受けました。

そんな中、日本サッカー界はW杯カタール大会で、目標に掲げた初の8強入りという「新しい景色」を見ることはできませんでしたが、ドイツやスペインという強豪チームに勝ち、新たな歴史を刻むことができました。

思うようにいかない時でも「耐え抜く勇氣」を忘れず、前へ前へと進んでいきたいと思えます。

（新開記）

★編集委員

◎ 篠井 ○ 数中

新開、梅島、田中、熊木、

埜田、高岡、林、山口

（◎委員長 ○副委員長）